

専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム

(http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/index.htm)

1. 趣旨・目的

国公立の大学が行う、産業界、学協会、職能団体及び地方公共団体等との連携に基づいた教育方法等の充実に資する先導的な取組について、国公立を通じた競争的な環境の中で重点的に支援することにより、高等教育機関における高度専門職業人養成等の一層の強化を図る。

2. 募集区分・内容(産学人材育成パートナーシッププログラム(抜粋))

(募集区分)国公立大学(大学院を含む。)

(募集内容)「産学人材育成パートナーシップ」において取り上げられている「化学」「機械」「材料」「電気電子」「情報処理」「資源」「原子力」「経営・管理人材」の各分野について、大学界と産業界の間で、より幅広い連携協力関係を構築し、各大学が自らの特色を活かしつつ産業界のニーズを踏まえた人材育成を行う取組

3. 選定

○審査:「専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム選定委員会」

(委員長:平松一夫関西学院大学商学部教授)

○選定件数:10件程度(産学人材育成パートナーシッププログラム分)

4. スケジュール

○公募開始:平成20年4月30日

○申請の受付:6月13日(金)～6月17日(火)

○審査:6月中旬～7月下旬

○選定取組の決定:8月初旬

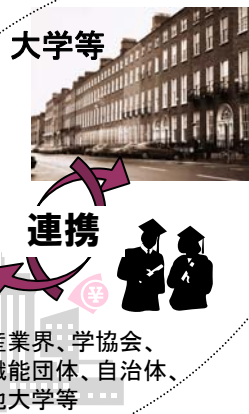
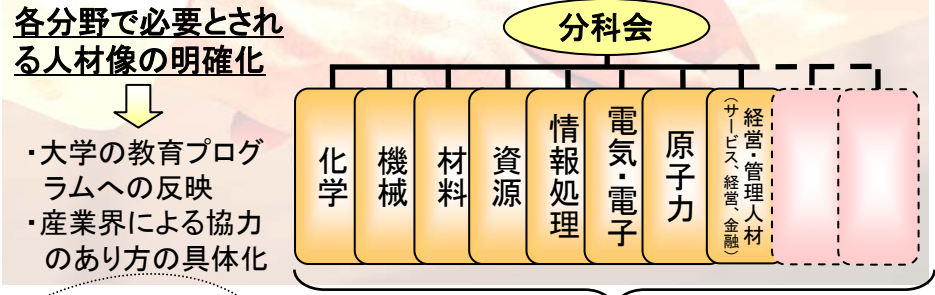
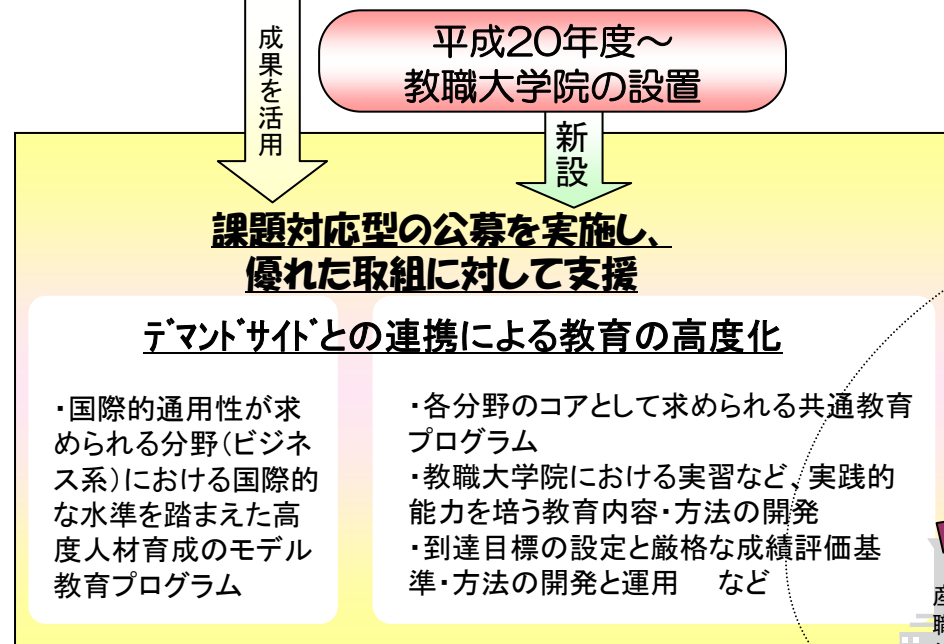
専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム

平成20年度予算額 1,355百万円(1,312百万円)

我が国の高度専門職業人養成機能の向上を図るため、専門職大学院等において、産業界、学協会、職能団体及び自治体等との連携の強化に基づいた教育方法等の充実に資する先導的な取組に対して支援を行う。

専門職大学院
(法科、経営、会計、公共政策、公衆衛生など)
～これまでの支援策～ (16年度～19年度)
社会的・国際的に通用する高度専門職業人の養成に資する、組織的な教育内容・方法等の開発型プロジェクト
実習の充実、事例研究用教材の開発、ワークショップの開催 等

産学人材育成パートナーシップ
パートナーシップにおける活動を通じ、大学改革において提起されている課題を各分野のニーズを踏まえながら具体化していくとともに、産業界側からも必要なコミットメントを引き出し、お互いがWin-Winとなるような関係を築く。



◇実践型教育の実施
◇分野の魅力を向上 など
それぞれの分野において人材育成機能の向上を図る優れた取組を支援

他大学等へ広く情報発信し効果を普及

競争力の基盤となる、社会のリーダーとなる高度専門職業人の育成

「社会総がかりで教育再生を」(平成19年6月1日 教育再生会議第二次報告)より